

(6) 車両基地移転

■新車両基地予定地を新たな産業のための施設や市民のための施設として活用してはどうか。

(7) 事業のマネジメント

■高架下の空間利用をどう地域活性化にむすびつけるかなどの議論も事業と同時進行で進めてほしい。

(8) その他

■沼津駅舎は古く魅力がないので更新してほしい。  
■高架化により景観が悪くならないか心配だ。

7. 事業期間

(1) 意志決定時期

■高架化するかしらないかの結論を早く出してほしい。  
■高架化についての市民の合意形成を図るのは難しいのではないかと思う。

(2) 事業期間

■構想段階から現在まで時間がかかりすぎており、高架事業が進まないために都市計画が進まない状況になっている。時間をかけずに進めてほしい。  
■高架化事業は完成まで30年もかかるのでは、効果を実感できず、関心が薄れる。  
■商業活性化や交通利便性などを考えると、高架事業の着工や完成を待ってられない。仮設でも良いので橋上駅や南北自由通路などの整備を進めてほしい。  
■南北交通や渋滞、冠水への対策、一体的なまちづくりなどが進まないで、早く高架化を決定して着工してほしい。

PIの進め方について

※紙面の都合上、割愛しています。ホームページ、中間報告冊子をご覧ください。

1. 地域づくり

(1) 地域像

■沼津市は将来を見据えた原地区のランドデザインを示してほしい。  
■静かで自然豊かな環境を残し、富士山の景観や納園としての歴史等を活かしたまちづくりをしてほしい。  
■健康文化タウン等の整備により、地区の活性化を図ってほしいか。

(2) 求められる施設

■高校や展示会など開催できる施設など、教育、文化施設が整備できると良い。  
■環境を守るだけでなく、原地区にも産業や社会基盤施設の整備が必要だ。  
■病院などの誘致によって医療、健康のまちとして活性化できないか。

2. 交通

(1) 広域アクセス性

■新東名サービスエリアの活用やスマートインターの設置、東駿河湾道路の延伸などにより、交通の要衝として人が流れてくる整備をしてはどうか。

(2) 道路整備

■社会資本整備として、道路整備は必要ではないか。

(3) 南北交通

■南北の行き来を円滑するための道路が必要ではないか。  
■原駅に南北通路を設置したり、南口を整備してほしい。

3. 環境

(1) 大気

■大気を浄化する作用のある千本松原を保全してほしい。

(2) 農地保全

■耕作放棄地の対策を考えてほしい。

4. 地域資源

(1) 住環境

■のんびりした風土で暮らしやすい環境を維持してほしい。

(2) 歴史・文化

■納園と呼ばれた農業地区としての歴史を活かしてほしい。  
■地区にある多くの寺や庭園は貴重な地域資源であり、活用できるものだと思う。

(3) 景観

■原地区から見える富士山や松原の景観がすばらしい。

(4) 自然環境

■現在の豊かな自然環境を保全してほしい。

5. 産業

(1) 農業

■大正天皇の納園としての歴史ある農地に誇りを持っている。

(2) 商業

■地元の商業が衰退している。

(3) 観光

■地区内の観光資源へのアクセス性を向上させてほしい。  
■施設整備、周辺地域との連携やPR戦略などにより、新たな魅力づくりを図れると良い。

(4) 新たな産業

■新東名の効果を活かしたまちづくりをする必要がある。

6. 災害リスク

(1) 大規模地震・津波・液状化

■津波に対する対策を充実してほしい。

(2) 水害

■原地区ではまず治水対策を行ってほしい。

(3) 避難

■避難路や避難場所の整備が必要である。

7. 貨物駅移転

(1) 貨物駅について

■貨物駅移転に対する考えはいろいろある。  
■貨物駅の整備をきっかけに、道路整備などの基盤整備が進めば良い。

■貨物駅を他地区へ移転し、貨物駅として買取済みの土地は福祉施設やリサイクル施設など、他の利用方法を考えれば良い。  
■貨物駅移転用地の取用は不可能なのではないか。

(2) 住環境への影響

■いまのままの原地区の静かで穏やかな環境や豊かな自然環境を残したいので、貨物駅は整備して欲しくない。  
■貨物駅移転によって、踏切による南北交通への支障が出たり、コンテナが津波で流される等、生活の利便性や安全性が脅かされるのが心配だ。

■貨物駅設置によって住環境等の環境への悪影響がでることが心配だ。  
■貨物駅による音の影響はあまりないのではないか。

■貨物駅移転により踏切の待ち時間が長くなるなどのデメリットが心配だ。

(3) 事業費

■貨物駅の計画規模が大きすぎて今の社会経済状況や需要に即さないのではないか。

(4) 合意形成

■地域に対立の種をもたらし様な計画は望まない。

# 沼津高架 Public Involvement Project PIプロジェクト

パブリックインボルブメント(PI)は、市民や関係者の皆さんとコミュニケーションを図りながら計画の検討を進める取り組みです。

まだまだ募集中!

これまでに頂いたご意見を紹介します

沼津高架 PI プロジェクトでは、オープンハウスや車座談議など様々な機会を設け、「現在の地域にはどのような課題があるのか」「どのような地域を目指すのか」などについて、皆さんの意見をお聴きしています。

ステップ2を開始した4月6日から9月9日までに頂いたご意見は、「皆さんからの意見まとめ<ステップ2中間報告>」(以下、中間報告冊子)としてとりまとめ、ホームページや各地区センターをはじめとする公共施設等でお配りしています。今号では、この中間報告冊子の概要をお伝えします。



### 皆さんの「関心事」に注目して、意見を整理しています

沼津高架 PI プロジェクトでは、互恵的解決を目指すため、ただ単に「賛成」「反対」をお聴きするのではなく、「地域の将来をどう考えますか? なぜそう考えますか?」という皆さんの「関心事」に注目して、それぞれの意見を整理しています。この中間報告冊子や今号で紹介するご意見は、あくまでも聴き手側の認識となります。ご意見が踏まえられてないと思われる場合や、ご意見の趣旨が異なる場合は改めてご意見をお寄せ下さい。

#### 意見の整理の考え方について

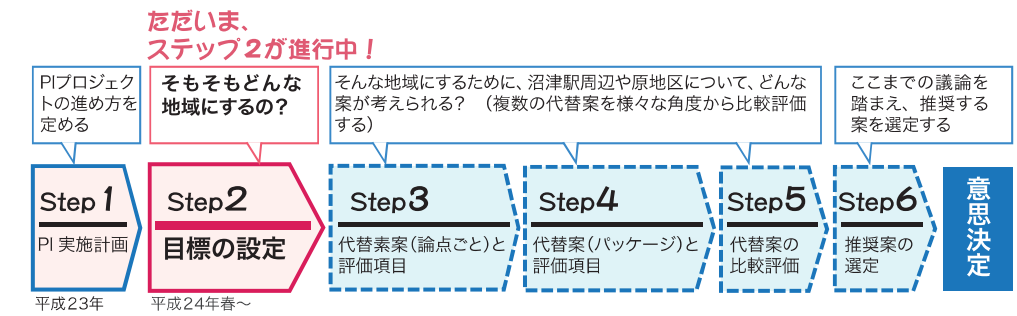
※PIプロジェクトでは、意見の数ではなく、皆さんの意見の広がり(意見内容の多様性)を重視しており、同じ趣旨の意見は一つの「意見趣旨」として分類しています。なお、頂いたご意見は全てホームページで紹介しています。  
※ひとつの意見に複数の「関心事」が含まれている場合は、該当する全ての関心事に重複して分類しています。  
※頂いたご意見は聴き取った場所に関わらず、「議論のテーマ(テーマ① 広域レベル、テーマ② 地区レベル(沼津駅周辺)、テーマ③ 地区レベル(原地区))」ごとに分類しています。  
※鉄道高架に対する賛否のみの意見、特定の個人・企業を誹謗中傷する意見は掲載していません。

#### 中間報告冊子の掲載例および今号での掲載範囲

テーマ① 広域レベルについてのご意見	大分類	今号での掲載範囲
1. 地域づくり	小分類	
(1) 地域像	意見趣旨	「関心事」に注目して整理した意見 (※中間報告冊子に掲載)
■多様な年代が暮らしやすいまちにしてほしい。	.....	
.....	.....	

### 寄せられたご意見をふまえて ステップ2:「目標の設定」を行います

ステップ2では、沼津駅周辺や原地区の現在の状況や将来像を検討し、それぞれがどのような地域づくりを目指していくのかという「目標」を明確にします。そのため、より多くの皆さんに沼津高架PIプロジェクトに参加していただき、引き続き議論を深めていきたいと考えています。まだまだ意見を募集していますので、あなたの意見もぜひお聴かせください。



● 寄せられたご意見は・・・ ※これまで同様、すべての意見をホームページで公表します。 ※これまでに頂いた意見とあわせて、「皆さんからの意見まとめ<ステップ2 最終報告>」として発行します。また、ニュースレターやホームページなどでも紹介していきます。

2~4ページに、これまでに頂いた意見趣旨を紹介します。

## 第6回PI委員会の報告

### 委員からの主な意見

9月9日に、第6回PI委員会を東部総合庁舎にて開催し、オープンハウス、車座談議、事業者ヒアリングの実施状況、および中間報告冊子の案について報告し、委員より意見をいただきました。



- ・ニュースレターでは、意見をどのように使うのかを書いておいたほうがよい。
- ・PIは、意見数によって決めるのではなく、多様な意見をもらうことに主眼を置いていることを、色々な場面で説明しておく必要がある。
- ・ステップ2は目標を設定する意味とPIとはどういうものか理解してもらう意味で重要なステップである。慎重かつ熟慮を重ねて、深度化を図ってもらいたい。
- ・時間管理概念も考慮し、取り組んでもらいたい。



あなたのご意見お待ちしています!



■ ご意見・お問い合わせは 沼津高架PIプロジェクト・PI運営事務局まで ■

沼津高架PI

● 郵送 〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1番3号 静岡県沼津土木事務所 都市計画課内 PI運営事務局

● FAX 055-926-5527

● メール numazu-pi@pref.shizuoka.lg.jp

URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/index.html>

TEL: 055-920-2222

情報掲載しています。



## テーマ① 広域レベルについてのご意見

### 1. 地域づくり

#### (1) 地域像

- 沼津市は将来的なまちづくりや財政の長期的なビジョンを持ち、それを示してほしい。
- 沼津市の特性や、それぞれの地区の特性を活かしたまちづくりを目指すことが必要だと思う。
- 温暖な気候を活かし、住みやすいまちを目指したい。
- 若者が集まり働ける場所があるまちにしたい。
- 高齢者や子供が暮らしやすいまちにしたい。
- 多様な年代が暮らしやすいまちにしたい。
- 歴史や自然を活かしたまちを目指してほしい。
- これまでの歴史・文化だけでなく、新しい視点でまちづくりを考えることも必要だと思う。
- 港などの資源を活用した観光の目玉をつくり、観光まちづくりを目指してはどうか。

#### (2) 広域的都市拠点

- 沼津市は三島市や富士市に遅れを取っている。東部の拠点として開発を進めてほしい。
- 三島市等と連携して、東部の拠点都市として都市整備してほしい。
- 既に東部の拠点は三島駅に移っているので、三島駅を高架化してはどうか。

#### (3) まちのコンパクト化

- 駅周辺に都市機能を集積させて利便性の高いまちにしたい。
- まちなかでの自転車の利便性を向上してほしい。
- 歩いて暮らせるまちにしたい。

#### (4) ソフト施策

- ハード事業を行っただけでは活性化しない。合わせてソフト施策が必要だと思う。
- 中心市街地の資源の活用、港との連携、土産物の開発による商業活性化などにより賑わいを取り戻したい。
- 観光ルートの検討や観光資源のPRを積極的に行い、国内外の観光客を呼び込んでほしい。

#### (5) 取り組みの体制

- 県は東部地域にもっと力を入れて取り組んでもらいたい。
- 静岡県と沼津市が足並みを揃え、連携してPIや事業に取り組んでもらいたい。

### 2. 成長戦略

#### (1) 地域資源

- 他のまちにはない地域資源があるはずだが活かされていない。
- 豊かな歴史・文化や、富士山、沼津アルプス、沼津港、千本浜などの恵まれた地域資源があることを活かし、積極的にPRして活性化させたい。
- 農作物や海の幸などの名産品を地域資源として活かしてほしい。
- 新東名高速道路サービスエリアなどを活かして活性化につなげてはどうか。
- 富士山や海岸線などの自然、景観を活かした観光で国内外からの観光客誘致を図ってほしい。

### (2) 広域連携

- 三島市や東部地域との連携が必要ではないか。

#### (3) 新たな産業

- 企業を誘致し、雇用を促進したい。

#### (4) 人口減少・少子高齢社会への対応

- 企業を誘致し雇用を促進するなど、人口を増加させることが必要ではないか。
- 少子高齢社会対策として、子育てしやすいまちづくりを進めてほしい。
- 若い世代が少なくなった。商業施設や大学誘致、雇用の場を創出するなど、若者が集まり、暮らしやすいまちづくりが必要ではないか。
- 高齢者が楽しめる施設を整備するなど、高齢者を重視したまちづくりを進めてほしい。



### 3. 災害リスク

#### (1) 大規模地震・津波・液状化

- 地震による津波・液状化が心配だ。
- 津波があった際に自動車での避難路を確保したい。

#### (2) リスク対策

- 防災意識が高まっているタイミングであることを踏まえ、防災対策をしっかり考えてほしい。
- 高架化するよりも地震・津波対策に予算を使ってほしい。
- 地盤が悪いため、地震により高架が転倒するのではないかな不安だ。

### 4. 物流

#### (1) 幹線物流

- 物流機能を沼津に集約すれば、物流の効率化や環境に良い影響があると思う。



### 5. 事業の目的等

#### (1) 事業目的

- 総合整備事業の目的やメリットが示されていない。事業の目的を明確にして説明してほしい。

#### (2) 事業費

- 事業費が大きく、沼津市の負担が多すぎないかな不安である。事業費、費用負担、補助金の仕組みなど、正確な情報を示してほしい。
- 高架化は事業費をかけてでもやるだけの価値がある。

### (3) 費用対効果

- 公表されている費用対効果(B/C)の結果は本当か。市の活性化に結び付くような、費用に見合った効果があるのか疑問である。
- 費用に合った効果があるのか検証し、議論してもらいたい。
- 高架化したからといってまちが活性化されるわけではない。より少ない事業費で大きな効果をあげる方法を考えてほしい。
- 社会資本整備が進み、経済効果も期待できることを考えれば、高架にかける投資はむだにはならない。

#### (4) 貨物駅移転・貨物駅の必要性

- 貨物駅の必要性を明確に示してほしい。
- 貨物輸送は、長距離輸送のコストが安く、CO2排出量もトラックの1/6程度で済むため環境にやさしい。
- 駿河湾沼津サービスエリアにスマートインターを設置し、新貨物駅とつながれば、物流の拠点ができ、企業の誘致が期待できる。
- 賛否で住民の対立を生む貨物駅移転は、他の移転先を探すなど、計画を見直してほしい。
- 貨物駅移転と鉄道高架化は別の問題として分けて考えた方がよい。
- 通運事業者にとっては、貨物駅移転はコストアップになるが、廃止または他地区移転の場合は、営業ができなくなる恐れもある。
- 新車両基地へ貨物駅を移転させることも考えられるのではないかな。

#### (5) 事業の意思決定時期

- 高架化するにせよしないにせよ、早く意思決定してほしい。
- まちの衰退に歯止めをかけ、渋滞を解消するために、早く事業を進めてもらいたい。
- 議会での議論や都市計画決定など、これまでの経緯があるので、事業を進めてほしい。
- 社会情勢や財政状況が変化している。今実施すべきか見直してほしい。

#### (6) 事業期間

- 事業の完了までに30年もかかるとう効果が実感できない。事業期間中でも効果が発揮できるようにしてほしい。

### 6. 事業の財政負担

- 高架化することで市の財政状況が悪化しないか心配だ。
- 高架以外の事業が進まなくなることが心配だ。地震対策や福祉政策を重視してほしい。
- 事業を進めることによって、今後、市民の税負担が増えないか心配だ。
- 事業を途中で止めた場合、これまでの投資が無駄になってしまうのは困る。
- 雇用を創出できる場をつくってほしい。
- 人が集まる大型の複合的な商業施設を中心市街地に立地させてほしい。
- コンベンション施設で集客を図ることを期待している。
- 駅周辺に体育館や音楽施設などの文化施設や行政施設をつくってほしい。
- 商業、娯楽施設や大学等を立地させて、若者が集まり楽しめるまちにする。
- 若者だけでなく大人や高齢者が楽しめる施設をつくってほしい。
- 子供が遊べたり、憩いの場となる公園の様な場所をつくってほしい。
- まちなかに無料の駐車場や駐輪場を作り、まちに車や自転車で来やすい環境を整備してほしい。
- 高架化で駅の利便性を向上させ、生まれたスペースを商業、観光、文化施設、駐車場に利用するなどによって、まちを活性化させたい。



## テーマ② 地区レベル（沼津駅周辺）についてのご意見

### 1. 地域づくり

#### (1) 広域的拠点地域

- 東部地域の拠点都市として、集客効果の高い施設をつくり、開発を進めてほしい。
- 三島や函南などの周辺都市との連携を考え、広域的な視点からのまちづくりを進めてほしい。

#### (2) 地域像

- 高架化すればまちが活性化するわけではないと思う。何を指し、なぜその事業が必要なのかを明確にする必要がある。
- 商店街は以前の様な活気がなく、まちに賑わいがなくなってきていることが残念だ。活気が戻ってほしい。
- まちに来る目的や楽しみがなく、商店街にも魅力がないので足が遠のく。
- 港や昔からの街並みなどの地域資源を活かし、それらを結ぶことで活性化を図る。
- ゆったりと回遊できる、歩いて楽しいまちづくりを目指す。
- 大型商業施設の誘致など商業を集積して、商業を核としたまちづくりを進めてほしい。
- 子育て世代やあらゆる世代にとって安心安全で住みやすく、満足度の高いまちづくりをし、人口の増加を図ってほしい。
- 高齢者が歩きやすく、いつまでも安心して住み続けられるまちにしたい。
- 若者が集まり、働き遊ぶ場所がある、若者にとって住みやすいまちにしたい。
- 公共交通を充実させるなど環境保全型のまちづくりを進めてほしい。

#### (3) まちのコンパクト化

- 公共的な都市機能を集約させて利便性の高いまちにしたい。
- 駅を中心として買い物などができるコンパクトなまちづくりを考えたい。
- 商業施設と駐車場を一体化して賑わいの拠点を一つにつけてはどうか。
- 現況でも駅周辺は行政施設、企業、店舗が集積した拠点となっている。

#### (4) 求められる施設

- 東部の拠点都市にふさわしい、まちに活気を取り戻すための目玉となる場所が必要ではないか。
- 沼津の地の利や特性を生かした施設立地を考えてほしい。
- 雇用を創出できる場をつくってほしい。
- 人が集まる大型の複合的な商業施設を中心市街地に立地させてほしい。
- コンベンション施設で集客を図ることを期待している。
- 駅周辺に体育館や音楽施設などの文化施設や行政施設をつくってほしい。
- 商業、娯楽施設や大学等を立地させて、若者が集まり楽しめるまちにする。
- 若者だけでなく大人や高齢者が楽しめる施設をつくってほしい。
- 子供が遊べたり、憩いの場となる公園の様な場所をつくってほしい。
- まちなかに無料の駐車場や駐輪場を作り、まちに車や自転車で来やすい環境を整備してほしい。
- 高架化で駅の利便性を向上させ、生まれたスペースを商業、観光、文化施設、駐車場に利用するなどによって、まちを活性化させたい。

- 高架化で駅の利便性を向上させ、生まれたスペースを商業、観光、文化施設、駐車場に利用するなどによって、まちを活性化させたい。

### (5) 南北市街地の分断

- 南北の市街地が線路や川で分断されているので別々のまちのようになっていて、一体的なまちづくりを考えてほしい。

#### (6) ソフト施策

- 個々の事業同士のすり合わせを図りつつ、ハードだけではなく人を集めるソフトを考えなければまちは活性化しない。
- 空き店舗の有効活用などによる商業活性化の取り組みを進めてはどうか。
- 観光の目玉となるイベントやルートを考え、ソフト施策を充実させる。



### 2. 自動車交通

#### (1) 道路整備

- 整備途中で一方通行の道が多く、道路のネットワークが形成されていない。
- 南北道路の本数が少ないことに加え、東西、南北の道路も整備が不十分である。
- 道路が狭いために、渋滞を引き起こしたり、救急車両が通れないという問題が起きている。
- 三ツ目ガードなど線形の悪い道がある。
- 高さ制限のない道をつくり、大型車が通行できる道を増やしてほしい。
- 高架化により周辺道路の整備が進むことに期待する。

#### (2) 渋滞・混雑

- 南北を行き来するためのガード付近の渋滞がひどい。バスの定時制が図られないし、緊急車両が通れないのではないかと心配である。
- 周辺道路を整備して渋滞を解消してほしい。
- 南北の渋滞はガードのせいだけではなく、ガードがなくなれば解消するものでもない。耐えられないほどの渋滞でもないのではないかな。
- 東駿河湾環状道路の西側未整備区間が整備されれば、東西の交通渋滞は解消されるのではないかな。

#### (3) 利便性

- 車で南北を行き来する際に不便を感じる。
- 車で南北を行き来する際に不便だとは思わない。
- 東西、南北方向の道路の整備が進んでおらず、一方通行が多いなど、市内の道路が走りにくい。
- 駐車場が店舗や駅から離れていたり、無料の駐車場が少ないために、中心市街地に車で行きづらい。
- 新幹線やバスなどの公共交通の便が悪い。
- ガードの混雑、開かずの踏切等、南北交通が不便なので高架化してほしい。
- 高架化以外の方法でも南北交通などの課題は解消されるのではないかな。



### (4) 危険性

- ガードが大雨の際に冠水するので危険だと思う。
- 高架化によるガードの冠水解消に期待する。
- 路面の状況や信号機の位置に問題がある場所があり運転するのに危ないと感じる。
- 急勾配、カーブ、道が狭いなど、道路の構造に問題がある場所があり事故が心配だ。

#### (5) 広域アクセス性

- 東名サービスエリアがあることを活用し、沼津港や市街地とのアクセスを向上させてほしい。
- 周辺の観光地へのアクセスの良さを活かし、通過する街ではなく滞在するまちにする。
- 新幹線が停まらないことで利便性が低くなり、人の流れが変わった。



### 3. 歩行者・自転車

#### (1) 利便性

- 料金を払って駅構内を通過しなくてはならなかったり、ガードの坂がきついたり、徒歩で沼津駅南北の行き来がしづらい。
- 踏切の待ち時間が長く、ガードは自転車を降りて通らなくてはならないなど、自転車で南北の行き来が不便だ。
- 南北往來の利便性を高めるために、歩行者と自転車用の自由通路を早期に整備してほしい。
- 歩行者や自転車の南北の行き来が不便なので高架化してほしい。
- 自転車道や駐輪場の設置により、自転車を利用しやすい環境を整備して、自転車で来やすいまちにしたい。
- 橋上駅整備は、上下移動を伴うため車イス・妊婦・高齢者にやさしくないのではないかな。

#### (2) 危険性

- 通学路やガードの歩道が狭く、歩いているときに自転車が横をすり抜ける際に危険を感じる。
- まちに人通りが少なく、ガードも暗いので夜の通行が怖い。
- 沼津市内を安心して自転車で走れない。
- 自転車でガードの通行が危険なので、高架化してほしい。



### 4. 産業

#### (1) 商業

- 駅周辺は買い物などの利便性がよいエリアである。
- 沼津駅周辺での買い物が不便だ。
- 駅北での買い物が多くなり、駅南に活気がなくなってきた感じがする。
- 沼津駅前の商業が以前に比べて衰退しており、人出や活気が減った。
- 沼津駅前の商店には、若者や高齢者など各ターゲットに合った魅力のある店が少ない。
- 無料または格安で利用できる駐車場が少なく、駅前に買い物に来づらい。
- 商業活性化のビジョンを持って、空き店舗対策やソフト施策を考える必要があるのではないかな。
- 大型の商業施設など、商業の核となる集客力のある施設が必要だと思う。静岡や東京に流れてきた買い物客を取り戻してほしい。
- 鉄道高架による商業施設の集積によって、まち賑わいが生まれることを期待する。

#### (2) 観光・食

- 港ならではの海や魚などの観光資源を活かしたい。
- 観光の目玉やおみやげ、イベントなどを考え、まちに観光客を呼び込む工夫が必要だと思う。
- 世界と競争するには、沼津のコンベンションセンターでは狭すぎるのではないかな。

#### (3) 新たな産業

- 企業誘致など新たな産業を創りだし、人口を増加させることが必要だと思う。
- 医大の誘致によって医療産業の創出を図ってほしい。



### 5. 災害リスク

#### (1) 大規模地震・津波・液状化

- 駅周辺総合整備事業に、新しい必要性として高まってきた防災対策の視点を盛り込んでほしい。
- 沼津市のまちづくりとしては高架化よりも防災対策の方が優先順位が高いと思う。
- 津波被害は現在の被害想定に基づく対策で充分なのかな不安だ。
- 地震や津波対策の予算を強化し、津波被害を想定した都市整備や市街地開発を進めてほしい。
- 津波による川の氾濫が心配だ。
- 沼津駅前には地盤が悪く液状化が心配だ。高架した際の駅の耐震性にも不安がある。

#### (2) 避難

- 駅南からの避難には鉄道駅がネックになるのではないかな。
- 高架した駅施設を災害時の避難施設として利用できないかな。
- 高架施設を避難施設や防波堤にする等、高架事業が災害対策につながることを期待する。

#### (3) 水害

- 大雨による川の氾濫、浸水が心配なので、治水対策を進めてほしい。

### 6. 沼津駅周辺総合整備事業

#### (1) 事業目的

- 沼津の活性化にとって本当に必要なことを考えてほしい。
- 駅周辺の区画整理や道路の整備、防災対策として総合整備事業が必要だ。

#### (2) 総合整備事業の効果

- 高架事業と周辺の区画整理事業により、一体的なまちづくりの実現や新しい商業施設の立地、駅周辺への集客が期待できる。

#### (3) 鉄道高架事業

- 事業概要や事業メリットについて分かりやすい説明やPRが必要だ。
- 高架事業の目的と意義、必要性、効果などについて納得できる説明がされていない。それらをきちんと示してほしい。
- 東部の拠点地域にふさわしいまちになるには、高架化で沼津駅周辺を活性化することが必要である。
- 高架事業では沼津駅周辺は活性化しないのではないかな。活性化のための施策を行ってほしい。
- 高架事業は時間がかかりすぎる。事業の縮小や橋上駅整備等の方法に変更して早く対策をとってほしい。
- 高架化ではなく南北自由通路を整備する方がよい。一刻も早くつくって南北の行き来ができる様にしてほしい。
- 高架化は進める必要があると思うが、完成までに時間がかかりすぎるので、完成前であっても南北通路等の対策は進めてほしい。
- 南北自由通路などの代替案では、自転車の通行ができず、駅の南北を一体化するためには高架する必要があると思う。
- 計画当初から大きく社会情勢が変化しており、鉄道高架事業の必要性はないのではないかな。
- 高架事業は、長期的な視点に立てば、費用対効果が高く、無駄な投資ではない。
- 高架事業は、予算に見合う効果を得られる事業でなくてはならない。
- 高架事業は、鉄道利用が減少しているなか、費用に見合うだけの効果が得られないと思う。見直しが必要ではないかな。
- 高架事業に対する知識や関心もあまりないので、事業の是非を考えるのが難しい。
- 鉄道高架により、冠水の被害が軽減されることをもっと広報活動した方がいい。
- 冠水対策としては高架化以外の対策も考えられるのだから、それを高架の必要性として主張すべきではないと思う。

- 高架事業は、長期的な視点に立てば、費用対効果が高く、無駄な投資ではない。
- 高架事業は、予算に見合う効果を得られる事業でなくてはならない。
- 高架事業は、鉄道利用が減少しているなか、費用に見合うだけの効果が得られないと思う。見直しが必要ではないかな。
- 高架事業に対する知識や関心もあまりないので、事業の是非を考えるのが難しい。

#### (4) 土地区画整理事業

- 事業の進捗が遅く、一等地の区画整理対象地が何も利用されずもったいない。
- 土地区画整理事業は現状では中途半端だ。事業を進めてほしい。
- 富士見町は、区画整理によってコミュニティが分断され住環境が悪化してしまった。
- 区画整理された土地がどうなるのかわからない。

#### (5) 市街地再開発事業

- 再開発事業で商業施設が集積されることで、まちが活性化するのはないか期待している。
- 駅北の再開発事業がどのような事業なのか分からない。PRが不足している。
- コンベンションセンターを作っても集客の効果が目に見えないのか疑問だ。